

支部だより

関西支部総会・懇親会

安井紀子(S昭53)

2011年の関西支部総会は、6月19日(日)ラマダホテル大阪にて、今回初めての試みとして、昼間の開催となりました。東京外大・亀山学長(R昭47)、東京外語会・上原理事長(S昭34)、白鳥支部委員長(D昭41)、特別講師の澤井信一郎(D昭36)映画監督、さらに旧大阪外国語大学同窓会「咲耶会」から池田修会長初め3名のご来場を頂き、総勢約70名が参加しました。

1、総会

三村関西支部長(C昭41)が、東日本大震災の被災地と被災者の一日も早い復興を願うとともに、この会が同窓生の「絆」を強める場となることへの期待を述べられたところより総会は始まりました。

亀山学長は、今後の更なるグローバル化に対応できる人材育成を目指し、また、より魅力ある大学とするために、来年度からの実施を目指し外国語学部を「言語文化学部」と「国際社会学部」の2学部制に改編中であることを熱く語られました。母校の益々の躍進に一同の期待が膨らみました。

上原理事長は、この大学改革の成功を支援すべく、寄付講義、奨学金制度、外交官プログラムなどの支援を柱としてより魅力ある大学作りへの協力を惜しまないと力強く述べられました。咲耶会池田会長は、大阪大学外国語学部として、教育体制のより一層の充実と、今後の同窓会の安定した運営への意気込みを語られました。

2、講演会

今年は、映画「野菊の墓」「Wの悲劇」「蒼き狼」などの名作を手がけた澤井信一郎監督に「女優との対話～監督は撮影現場でどう動く」という演題でお話を頂きました。「Wの悲劇」〔薬師丸ひろ子〕と「早春物語」〔原田知世〕のメイキングビデオを上映しながら、監督の女



熱く語る澤井信一郎監督

優への熱心な演技指導を初めとする映画作りの舞台裏や苦労話、また、女優の素顔など、限られた時間の中で盛り沢山の講演をして下さいました。亀山学長が「監督の話に泣けるほど感動した」と感想を述べられるほどに貴重で興味深いお話に一同大満足でした。



講演に聴き入る参加者の皆さん

3、懇親会

女性幹事4名による「乾杯の音頭」は各専攻語で「乾杯」を披露。外大の会らしく、参加者もそれぞれの専攻語で賑やかに「乾杯！」し、和気藹々と始まりました。お酒が入ったところで、澤井監督にはざっくばらんな質問も飛び出し、ユーモアたっぷりのやりとりに会場が沸きました。

関西支部では、毎年遠方からも参加頂いています。東京からのご来賓の方々を初め、秋葉氏(C昭39)、香山氏(P昭36)、芦谷さん(R平4)、埼玉から塚田ご夫妻(C昭40・41)、鳥根から阿部さん(I昭22)が参加。また、最年長は昭和22年卒の岩田氏(P昭)と古賀氏(M)、最年少は平成22年卒の松田さん(R)と阿部さん、なんと、その歳の差は60数歳。この年齢差を超えて皆さんで楽しめるのが関西支部の魅力です。美味しい食事やお酒

と会話に大きな花が咲き、途中で賞品付きの「じゃんけん大会」もあり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

橋野氏(D昭36)、安納氏(A昭47)両幹事による絶妙の司会により、会は大盛況のうちにすべて終了し、幹事代表門馬氏(I昭35)の三三七拍子で、健康と一年後の再会を願いつつ散会となりました。母校の歴史と未来を感じ、同窓生の「絆」を再認識した会でした。

関西支部は、毎年創意工夫をこらし、有意義で元気の出る総会・懇親会にしたいと願っています。初参加、遠方からの参加、ご夫婦での参加、どなたでも大歓迎。どうぞ、お気軽にお越しください。お待ちしております。

デュッセルドルフ支部

芹澤美妃(D平11)

デュッセルドルフ支部では、4月15日に第73回目の会合を開きました。昭和35年卒から平成13年卒までと幅広い年齢層の11名が集まり、日本人街に程近い中華料理店で円卓を囲みました。

まずは恒例の自己紹介と近況報告に始まり、東日本大震災の話題がそれに続きました。犠牲になられた方々、被災された方々にこの場をお借りしてお悔やみとお見舞いを申し上げます。当地のマスコミの過剰な、あるいは正確さに欠ける報道に不満の声が上がる一方、震災直後から行われた様々なチャリティー活動や周囲のドイツ人、外国人からの温かい言葉に感銘を受けたとの声もありました。

この原稿を書いている7月下旬現在も、子供たちが身近な素材で作った工作作品のチャリティーバザーや独日の音楽家によるコンサートなど、募金活動は各地で続いています。

大先輩方からはまだ日本企業が少なかった頃の苦労話や支部設立当時のお話などをお聞きし、現在当地で日本人が受け入れられていることも、また日本とさほど変わらない便利な暮らしができることも先輩方の努力の賜物であるということを改めて感じました。

今回は卒業生のパートナーで日本語を専攻中のドイツ人の学生さんが初参加され、参加者11

名中9名とドイツ科卒の割合が普段と比べ格段に高かったこともあって、日頃疑問に思っているドイツ語の言い回しについてなど、外語らしいテーマでも盛り上がりました。

このような形で年に2回ほど会合を設けておりますが、転勤やご帰国される方も多く、新しいメンバーの獲得が難しい状況です。デュッセルドルフや近郊にお住まいの卒業生の方、ぜひ1度ご参加ください。

デュッセルドルフ支部幹事芹澤美妃(D平11)

dusgaigo@hotmail.com

新潟支部 平成23年度支部会のご案内

富山栄子(R昭61)

本年度の新潟支部会は、英米科ご出身の落希一郎氏が経営する新潟市角田浜のカーブドッチヴィネスパの温泉施設で開催いたします。

女性の皆様には、特別に、無料で新しく温泉内にできましたガーデンスパも、大浴場の他にお楽しみいただけるよう手配致しました。

ご多忙中とは存じますが、お誘い合わせの上、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。尚、ご夫婦、御家族皆様でのご参加も大歓迎ですので、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。他県からの会員の皆様の参加も歓迎致します。

- 1、日程 : 平成23年11月13日(日)12時～14時
- 2、会場 : ワイナリー・リゾート「CAVE D'OCCI ヴィネスパ」
新潟市西蒲区角田浜1645番地
TEL.0256-77-22263
- 3、参加費 : 7,000円(タオル、館内着、入浴料込み)
- 4、参加申込・御照会先 : 10月31日までに事務局長富山栄子(R昭61)までメールでご連絡ください。
(E-mail) eikod@hotmail.com
新潟駅より貸切バスが出ます。ご利用の方は予め予約が必要です。メールで事務局までご連絡ください。